

# 金属材料の硬さ試験

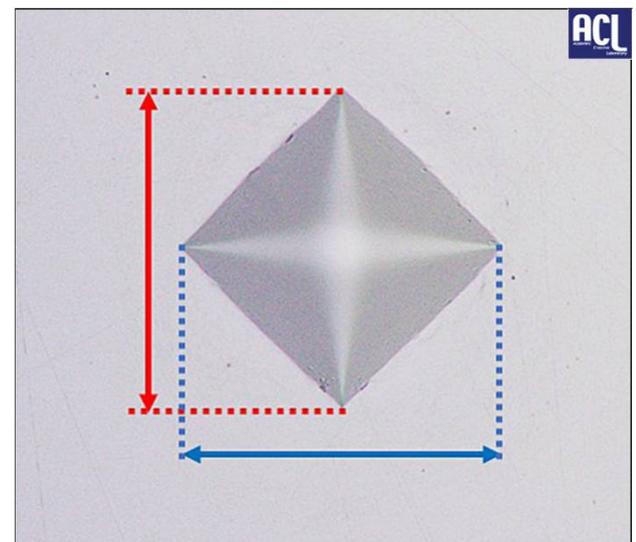
金属製品や部品の品質管理の手法の一つとして、硬さ試験が使われています。弊社は、硬さ試験として「ビッカース(HV)」、「ロックウェル(HR)」、「ブリネル(HB)」による試験サービスを提供しています。硬さの分布数値化は、硬化層や熱影響の有無確認、特異部位の発見などお客様に有効な情報です。

名称	記号	試験方法
ビッカース硬さ	HV	圧子（ダイヤモンド製の四角錐の頂点）を試験片に押しつけ、出来た窪みの表面積で硬さを評価する
ロックウェル硬さ	HR	圧子を試験片に押しつけ、出来た窪みの深さで硬さを評価する
ブリネル硬さ	HB	球圧子を試験片に押しつけ、出来た窪みの表面積で硬さを評価する

### ビッカース (HV) 硬度計



### ビッカース硬さ 圧痕

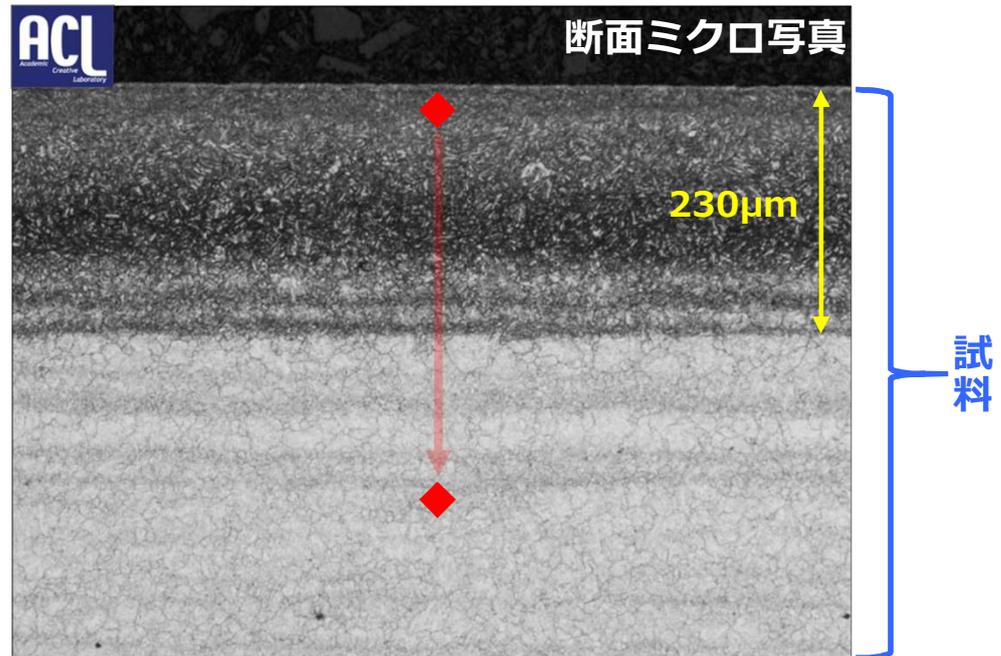


Hardness test of metal materials

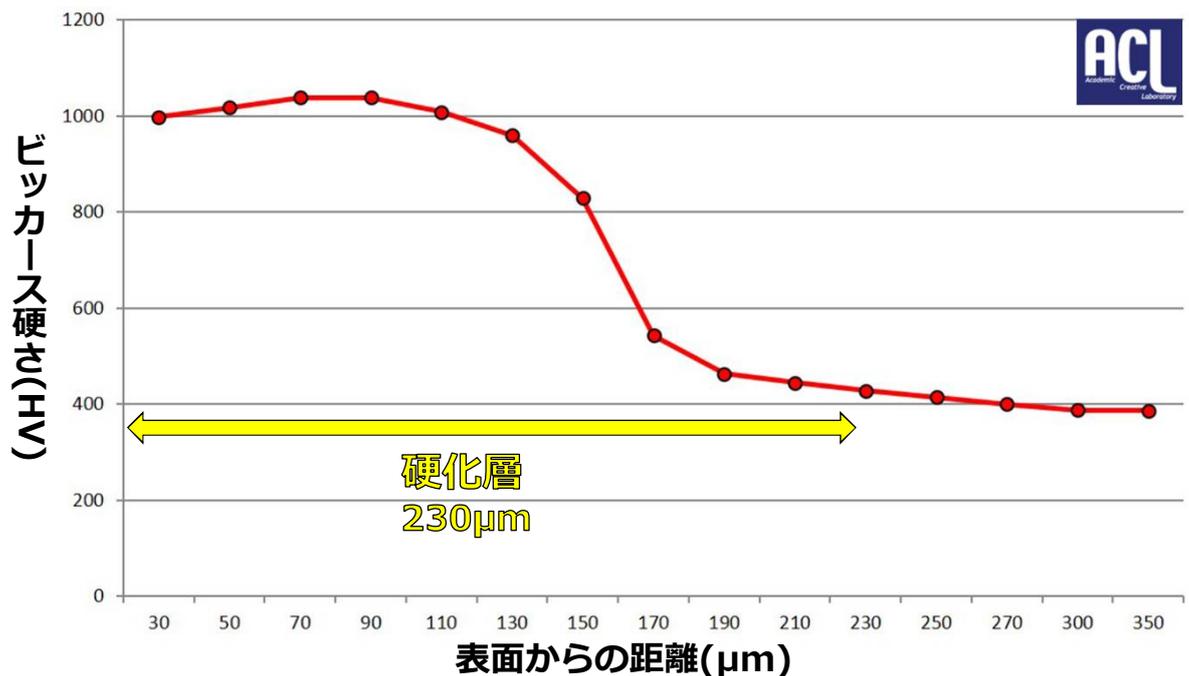
**分析例は裏面へ！！**

## 硬化層の確認試験

断面試料を作成し、試料の表面から中心部に向かってビッカース硬さ試験を行うことにより、硬化層の深さを調べる。



写真内の◆→◆がダイヤモンド圧子を押し込んだ範囲。  
下記グラフのように、硬さを数値化することにより、試料表面から中心部までの硬さ分布をグラフ化して、硬化層の範囲を評価できます。



グラフの硬さの分布をみると、250μmから数値が安定していることがわかります。この結果から、硬化層は230μmまでと判断されました。

材質や規格により、硬さ試験方法が規定されています。  
まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

株式会社 分析センター URL <https://www.analysis.co.jp/>

材料評価事業部 〒131-0032 東京都墨田区東向島1丁目12番2号

TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615

会社HP

分析無料ご相談

